

令和 3 年度実施施策に係る政策評価書（案）の概要

【施策目標 7 - 1 : 価値共創型の新たな産業を創出する基盤となるイノベーション・エコシステムの形成】

【達成度合い : 目標達成】

企業、大学、公的研究機関の本格的連携とベンチャー企業の創出強化、「地方創生」に資するイノベーションシステムの構築等を通じて、人材、知、資金があらゆる壁を乗り越え循環し、イノベーションが生まれるシステム構築を進める。

【施策目標 8 - 1 : 科学技術・イノベーションを担う人材力の強化】

【達成度合い : 相当程度進展あり】

天然資源に乏しい我が国にとって、科学技術と人材こそが唯一の資源である。未来を創る若手研究者等の支援の強化を図るため、自立的な研究環境の整備、若手研究者等が能力を発揮できる環境整備を支援するとともに、理数分野において優れた素質を持つ児童生徒を発掘して、その能力を伸ばすための取組を推進する。

【施策目標 8 - 2 : 基礎研究・学術研究の振興】

【達成度合い : 目標達成】

持続的なイノベーションの創出のためには、イノベーションの源である多様で卓越した知を生み出す基盤の強化が不可欠である。学術研究・基礎研究は、イノベーションの源泉たるシーズを生み出すとともに、新しい知的・文化的価値を創造し、社会の発展に寄与するものであるため、学術研究・基礎研究を長期的視点の下で推進する。

【施策目標 8 - 3 : オープンサイエンスとデータ駆動型研究等の推進】

【達成度合い : 相当程度進展あり】

研究の飛躍的な発展と世界に先駆けたイノベーションの創出、研究の効率化による生産性の向上を実現するため、情報科学技術の強化や、研究のリモート化・スマート化を含めた大型研究施設などの整備・共用化の推進、次世代情報インフラの整備・運用を通じて、オープンサイエンスとデータ駆動型研究等を促進し、我が国の強みを活かす形で、世界の潮流である研究のデジタルトランスフォーメーション（研究 DX）を推進する。

【施策目標 8 - 4 : 世界レベルの研究基盤を構築するための仕組みの実現】

【達成度合い : 目標達成】

科学技術振興機構（JST）に大学ファンドを設置し、その運用益を活用して、研究大学における将来の研究基盤への長期・安定的投資を実行する。

【施策目標 9 - 1 : 未来社会を見据えた先端基盤技術の強化】

【達成度合い : 目標達成】

我が国の未来社会における経済成長とイノベーションの創出、ひいては Society 5.0 の実現に向けて、

幅広い分野での活用の可能性を秘める先端計測、光・量子技術、ナノテクノロジー・材料科学技術等の共通基盤技術の研究開発等を推進する。

【施策目標 1 1 - 3 : 国際競技力の向上に向けた強力で持続可能な人材育成や環境整備】

【達成度合い : 相当程度進展あり】

国際競技大会等において優れた成績を挙げる競技数が増加するよう、各中央競技団体が行う競技力強化を支援する。日本オリンピック委員会（JOC）及び日本パラリンピック委員会（JPC）の設定したメダル獲得目標を踏まえつつ、我が国のトップアスリートが、オリンピック・パラリンピックにおいて過去最高の金メダル数を獲得する等優秀な成績を収めることができるよう支援する。